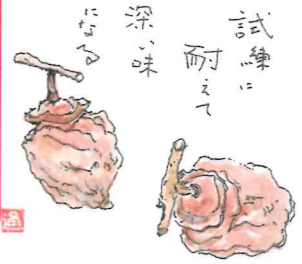


会報

会員の情報誌 第47号 令和6年11月1日発行

会員数 332人(男213人、女119人)
(令和6年11月1日現在)



発行 公益社団法人武豊町シルバー人材センター
愛知県知多郡武豊町字平海道76番地1 TEL(0569)73-4355



南部地区 東大高公民館に集まった会員



東部地区 シルバーセンターに集まった会員



北部地区 緑区民館に集まった会員



西部地区 玉貫老人憩の家に集まった会員

地域貢献活動及び 地区交流会実施

令和六年十月十九日(土曜日)、武豊町内の四地区に分かれて、清掃奉仕活動と地区交流会を実施しました。

当日は晴れて季節外れの暑さになりました。東部地区二十四人、西部地区四十六人、南部地区二十八人、北部地区三十三人、総勢百三十一人の会員が、目印の旗を立て、汗びっしょりになりながら、道路に散乱しているごみを拾い集めました。

清掃活動の終了後、集合地点の公民館などで地区交流会を行いました。普段顔を合わせることの少ない会員同士が、自己紹介をして和やかに話し合い、楽しい半日を過ごしました。

会員の皆様へ

フリーランス法の施行に伴い就業条件明示が義務化に

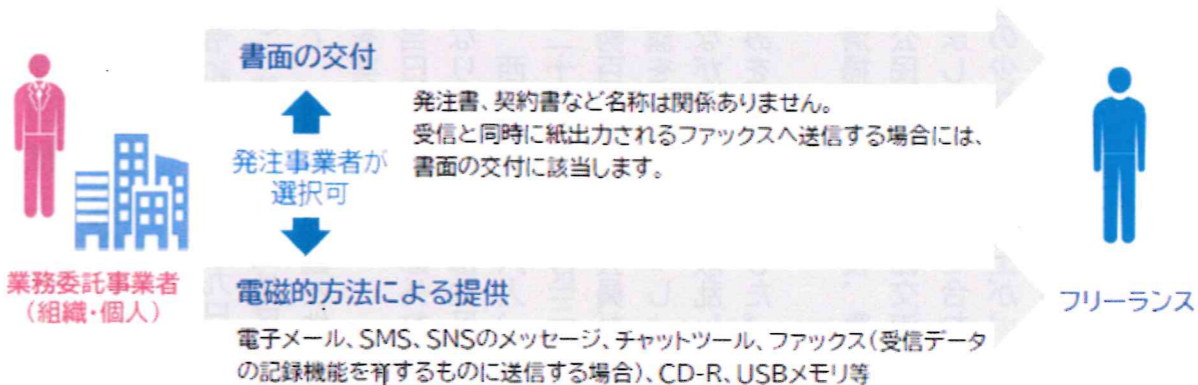
特定受託事業者に係る取引の適正化に関する法律（いわゆる「フリーランス法」といいます）が、令和6年11月1日に施行されます。

シルバー人材センターの会員は、このフリーランスに該当しますので、会員がフリーランス法による保護を受け、安全・安心に就業できる環境を整備するため、厚生労働省からシルバー人材センターの契約方法を見直すよう方針が示されています。

このフリーランス法によりセンターは会員に対して、一定の果たすべき義務を負うこととなります。当センターとしましては、この法律の施行により令和6年11月1日から、以下のような内容になりますのでご承知おきください。

なお、お客様と会員の契約方法は、当分の間現行の方式とします。新たな契約方法につきましては、現在、検討中でありますので、決まり次第会員の皆様には随時ご案内いたします。

- 会員とセンターとの関係
発注者、センター、会員間の関係は現在と変わりません。
- 就業条件の明示義務
会員の就業前に、業務の内容、報酬の額、支払期日などを書面等で通知します。



生き生き会員 膠原病を克服して

横尾 萬亀男さん

小学校五年生の時に母親が脚気で寝たきりになり、六人兄弟の長男だった私が家事一切をまかなうことになりました。それで五年生から中学一年までほとんど学校に行かず、夜中に独学していました。妹は、私が砂糖水を与えて育てました。

中学生の新聞配達に始まり、仕事を転々しましたが、二十四歳の時に職を求めて九州から上京。昭和四十一年に旭硝子に就職し、のちに武豊に居住する



自作の絵を持つ横尾さん

ことになりました。

三十五歳の時に、すねに物が当たってから手足の関節が痛くなり、脚に赤い斑点ができました。病院で膠原病と診断され、

「数十万人に一人の病気で治ることはない。血管注射を週に四回打たないと、四十歳まで命が持たない」と言われ、それから二年半注射を打ち続けたところ、次第に打つ場所がなくなり、指の付け根に打ちました。痛いなんのって。

ステロイド薬をのむと症状が緩和するのですが、腎臓肝臓を痛めます。注射も薬もあきらめた私は、じっとして体が衰弱するのを待つくらいなら、体を動かそうと決意しました。

毎日、スクワットを百回、竹ふみを百五十回、足首伸縮を百六十回、ラジオ体操を欠かさず行うことを今に至るまで続けています。医者に勧められたことではありませんが、運動が功を奏したのか、八十三歳の今に至

って元気に働いています。

膠原病の原因の一つは精神的ストレスだそうです。現役時分はストレスが溜まっていたのでしょう。軽傷だと思った打撲が、大きな病の元になりました。

ストレスを抱えると、今でも膠原病の症状が再発します。ですから、仕事、ボランティア活動、趣味を行い、ストレスを溜めないようにしています。

シルバーの仕事は、週二回から三回の高齢者家庭見守り支援事業と、月一回の資源ごみ収集サポート業務を行っています。

ボランティアは、二つの地区のサロンの世話役と、耆町田湿地の樹木伐採を行っています。趣味は、以前から仏画を習っていて、描いた物を訪問先に進呈すると喜ばれます。今は水墨画を習っています。カラオケも好きです。

今は妻も子供も元気で幸せです。いつまで生きるか分かりませんが、精一杯がんばります。

60歳からの パワーアップ運動塾



「若い」を緩やかにするために、筋力強化を目的として体操教室を開講します。十二月から定期開催

第二・第四月曜 午前十時 受講料 一か月千二百円

お試し 十一月十八日(月)

午前十時から 参加費無料 参加希望者は事務局へ申し出て下さい。募集二十名まで。

講師 塚本由美子さん

平成十三年から十四年間、健康運動指導士の資格を活かし、大府市で体操教室を主宰。武豊シルバー会員。

新しい地域班長の自己紹介

氏名 (地域班名)

①出身地

②趣味または熱中していること

③ひとこと発言

千葉 初夫 (玉貫千葉班)



①岩手県花巻市

②少年少女発明クラブアドバイザー

③ガンバリましょう。

小笠原 秀明 (小迎小笠原班)



①三重県 ②釣り。家庭菜園。

旅行 ③不慣れですが、よろしく

お願いします。

「剪定」技能講習レポート

会長 榊原伯明

10月23日(水)、美浜町総合公園体育館2階研修室にて(9:30~16:30)。曇天。雨模様。愛知県シルバー人材センター連合会と武豊町、美浜町、南知多町各センター共催(20名限定)に、参加させて頂きました。

赤井優友 講師の講習会は、午前中(9:30~12:00)は教室内で、提供された自作テキストに沿って、Ⅰ剪定道具、Ⅱ脚立の使用法、Ⅲ剪定作業前の確認・準備、Ⅳ樹木の剪定・整枝の各項を解説。相当量の枝がブルーシートの上に用意してあり、受講者に貸与された剪定ばさみを使い、実技指導。

午後は小雨の止み間に、公園運動場と体育館駐車場の境にある高さ1.5m程の長い垣根前に集合。顔ガード付きヘルメットを貸与されて、順番に垣根上部から側面と、剪定実技を実施。

14:30頃、雨が強くなり実技終了。

15:00~15:30 総論。片付け。

15:30~16:00 シルバー人材センターの入会案内。

今後の作業に充分に役立つ講座を受講できました。



生垣を刈り込んでいるところ

「会員のつどい」開催

日時 十二月七日(土)

午前十時~午後二時

場所 生きがいセンター二階

内容 GSOライブ、

カラオケ、踊り、

ビンゴゲーム

食事、語らいなど

編集後記

この八月から、

私は中山名古屋共同発電(株)の正門受付業務を始めました。仕事内容は大型トラックの荷重の確認や、発電所に入る方の受付です。作業時間は早朝五時三十分から十時を希望しました。初めは不安を感じましたが、三ヶ月過ぎて楽しくなったこの頃です。

(企画広報委員・岸岡)



作業中の岸岡さん